- ・様式の変更はできません。枠を超える場合は別紙として添付してください。
- ・様式に記載されている文字は消さずに残してください。
- ・研究目的を同じくする同一プロジェクトの中の実験は、可能な範囲で一つの計画書に

様式第1号(第10条関係) まとめてください。

(西暦で記入)年 月 日

(西暦)年

月

国立大学法人大分大学長 殿

国立大学法人大分大学動物実験程(平成19年規程第91号)第10条により、下記のとおり動物実験計画書を提出します。

動物実験計画書 Web チェックではなく、 講習会の最終受講歴を記入. 受講が無い場合は計画書に 記載できません. 研 宪 課 題 フリカ゛ナ 教育訓練の有無 所属又は主担 連絡先 職名 氏 名 当先 直近の講習受講 講座等責任者および動物 講座等責任者 e-mail □有□無 泉番号 実験責任者が変わる場 HS等 (西暦)年 合、中止・完了報告書を 月 - מניד 提出し、新規計画書にて □有 □無 線番号 氏 名 動物実験責任者 実験の継続を申請 HS等 (西暦)年 月 e-mail フリカ゛ナ 内線番号 □有 □無 氏 名 動物実験実施者の変更、 HS等 (西暦)年 月 e-mail 追加の際は、変更申請書 動物実験実施者名 □有 □無 泉番号 を提出 氏 名 PHS等 @ e-mail (西暦)年 (講座等責任者, 動物 実験責任者以外の実 フリカ゛ナ □有 □無 内線番号 験実施者を記入。 氏 名 PHS等 (西暦)年 月 e-mail @ 5人以上いる場合は フリカ゛ナ □有 □無 別紙として添付) 内線番号 氏 名

PHS等

@

e-mail

実 験 期 間	承認後 ~ (西暦で記入) 年 3月 31日 (当該年度末まで。更新年限は最大5年間)						
	動物種	系統	齢 使用数		合計数	入手方法 (譲受の場合の導入元)	
使 用 動 物 (動物種・齢ごとに齢 分けて記入。 系統が複数ある場 合は同一枠内に記 載。)			o7	- 우······		□購入 □譲受 ()	
			♂	· P ·····		□購入 □譲受	
			♂	P		□購入 □譲受	
			♂———	P		□購入 □譲受	
動物実験の目的 (項目ごとに記載)	(目的) 2-3行程度で十分量記載してください (意義) 2-3行程度で十分量記載してください 動物を用いることの意義(代替法を用いることができない理由)を記載してください (予想される成果) 2-3行程度で十分量記載してください 予想される"実験の結果"ではなく"科学的・社会的成果"を記載してください						
飼養保管場所 (該当項目を■)	□動物実験板 □動物実験板	東内 東外(実験動物管理者名	許	可番号)	

実験実施場所	□動物実験棟内								
(該当項目を■)	□動物実験棟外(実験動物管理者名								
	□1 感染実験及び化学的危険物質投与実験								
	ア 種類 □感染(安全度分類:□BSL1 □BSL2 □BSL3)□化学発癌 □重金属 □化学及び生物毒								
	イー使用病原体、物質、組換え生物名(
	ウ 動物当たり投与量()								
特殊実験区分	工 感染(投与)経路()))								
(該当項目をすべて■)	オー病原体(物質)の排泄経路と他動物への感染(影響)危険度								
	(
	□ 2 遺伝子組換え生物使用実験 区分: □P1A □P2A □P3A (承認番号:)								
	□3 放射性同位元素・放射線使用実験								
	(動物に加える処置・麻酔・安楽死の方法を具体的に記入し、処置ごとに「想定される苦痛のカテゴリー」を記入)								
	(要がかにかれた)のでは、MPH:女木だい/ハ伝を外PHがに記入し、20世〜とに「心化で40の占加いカノコリー」を記入)								
	以下の注意に従い、十分記載してください。								
	①すべての処置について、ひとつひとつ処置毎に苦痛のカテゴリーを記入								
	②麻酔を含む投薬などについては、薬名、投与量、投与経路、頻度などを詳細に記入								
	③手術などを伴う実験の場合は、術前および術後管理についても詳細に記入								
	④人道的エンドポイントを設定する必要がある場合(特に苦痛カテゴリーDを含む実験の場合)、								
	エンドポイントを判断する具体的な症状を記入								
	⑤年度末の更新を予定している場合、当該実験計画の大まかな研究実施予定期間を記入								
具体的な研究方法									
(「担心として世点の									
(「想定される苦痛の カテゴリー」や「動物									
の苦痛軽減・排除方法」									
等と整合性をもたせ									
る。枠を超える場合は									
別紙として4頁以降に									
記入し、添付する)									
H=> 10 , H= 10 , G ,									
	/ (大田利果/ 7) (1 1 1 1 1 1 1 1 1								
	(使用動物数の算出根拠)								
	┃								
	① 1〜ーショ、使用動物数の合計と一致するように、使用する動物数の根拠を具体的に記入 ② 条件検討や実験群を示し、それぞれについて使用数を記載し、合計数を記入								
	③ 繁殖計画がある場合、図などを用いてもよいので、わかりやすく説明を								
	□ 1 試験 □ 2 研究								
動物実験の種類	┃ □ 3 教育 □ 4 訓練 ┃ 代替法の検討内容 ┃ □ 2 検討した代替手段の精度が不十分だった								
(該当項目をすべて■)	□ 5 その他 () (該当項目を■) □ 3 その他 ()								
	1								

想定される苦痛の	□B 脊椎動物を用い,動物に対してほとんど、あるいはまったく不快感を与えないと思われる実験							
カテゴリー	□C 脊椎動物を用い、動物に対して軽度のストレス又は痛み(短時間持続するもの)を伴うと思われる実験							
(該当項目を■)	□D 脊椎動物を用い,回避できない重度のストレス又は痛み(長時間持続するもの)を伴うと思われる実験							
(政当党目で■)	□E 無麻酔下の脊椎動物に、耐えうる限界に近い、又はそれ以上の痛みを与えると思われる実験							
	□1 短時間の保定,拘束及び注射など,軽微な苦痛の範囲であり,特に処置を講ずる必要はない							
	□2 科学上の目的を損なわない苦痛軽減方法は存在せず処置できない							
	(動物が受ける苦痛の大きさと実験の意義を具体的に示した上で、苦痛軽減を行わない理由を研究方法に明記)							
	□3 麻酔薬、鎮痛薬等を使用する							
**************************************	麻薬を使う場合 (登録麻薬研究者名: 麻薬研究者番号:)						
動物の苦痛軽減及び	□薬剤名: メデトミジン・ミダゾラム・ブトルファノール 投与量: 経路:							
排除方法	□薬剤名: イソフルラン / セボフルラン 投与量: 経路:							
(該当項目をすべて	□薬剤名: 投与量: 経路:							
■)	□薬剤名: 他の麻酔薬を使う 投与量: 経路:							
	□薬剤名: 場合、削除可能 投与量: 経路:							
	□ 4 動物が耐えがたい痛みを伴う場合,適切な時期に安楽死処置をとるなどの人道的エンドポイントを	考慮する						
	(エンドポイントを判断する具体的な基準を研究方法に明記)							
	□ 5 その他(具体的に記入:							
	□1 麻酔薬等の使用	,						
	麻薬を使う場合(登録麻薬研究者名: 麻薬研究者番号:)						
	薬剤名: 投与量: 経路:	,						
	薬剤名: 投与量: 経路:							
安楽死の方法	□ 2 炭酸ガス吸入							
(該当項目をすべて	□3 中枢破壊							
■)	□: 頚椎脱臼 □: 断首 □: その他(具体的に記入:							
	□ 4 安楽死に準じる方法(具体的に記入:							
	□5 安楽死させない							
	(その理由を記入:)						
	□ 1 動物実験棟の冷凍庫で保存し、外部業者に処理を委託する							
死体処理の方法	□2 その他(具体的に記入:)						
		,						
	W 羽た広 4 日 4 日 2 . と の刊 本間4/5と ※相よ 7 田人 - フ のビ と 計(4) ・ マ ノ が と) 、							
/++: →z.	※ 翌年度4月1日からの計画開始を希望する場合、その旨を記載してください							
備考								
委員会記入欄	ロナウ取引両事がナハナ党動物の取用の然に立てたても知べて							
	□本実験計画書は大分大学動物実験規程等に適合すると認める。 □本実験計画書は大分大学動物実験規程等に適合しないと認めるので再度計画案を見直すこと							
	日本夫級計画者は八万八子動物夫級規程寺に適古しないと認めるので円度計画系を見直りこと							
	年 月 日 承認番号 第	号						
		Ø						
	本実験を承認します。							
学長承認欄	国立大学法人大分大学長							
于 K / P P P P P P P P P P P P P P P P P P	国业人子佐人人万人子按							
	I .							